

2018

上智大学言語学会第 33 回大会

The 33rd Annual Meeting of Sophia University Linguistic Society

上智大学 四谷キャンパス
Yotsuya Campus, Sophia University

中央図書館 9 階 L-911・L-921 会議室
Meeting rooms L-911 and L-921 on the 9th floor of Central Library

7 月 21 日 (土)
July 21, 2018

午前 (Morning)

一般研究発表 (General oral sessions)

午後 (Afternoon)

ワークショップ (Workshop)

“Learning of non-native speech sounds”

主催：上智大学言語学会・上智大学国際言語情報研究所
Organized by Sophia University Linguistic Society (SLS) & Sophia Linguistic Institute for International
Communication (SOLIFIC)

プログラム Program

一般研究発表 (General oral sessions)

L-911 会議室 (Room: L-911)

L-921 会議室 (Room: L-921)

10:00-10:30

「フランス語の否定疑問文における叙法選択と否定疑問文の役割」

井上 大輔 (上智大学大学院生)

司会: 永盛 貴一 (上智大学大学院生)

10:35-11:05

「内項を2つ取る「他動詞」の項構造と文法関係」

榎本 拓也 (上智大学大学院生)

司会: 永盛 貴一 (上智大学大学院生)

11:10-11:40

「日英逐次通訳訓練によってもたらされる
大学生の英語の発話の変化」

高橋 絹子 (上智大学国際言語情報研究所 準所員)

司会: 高田 真紀 (上智大学大学院生)

11:45-12:15

「母音が無声化した際の高齢者による語の知覚」 **【招待発表】**

岩上 恵梨 (上智大学理工学部 特別研究員)

司会: 彭 永哲 (上智大学大学院生)

12:30-13:00

“Licensing Gapless Relative Clauses in Japanese” **【招待発表】**

Tatsuhiko Matsuda (文教大学 非常勤講師)

Facilitator: 永盛 貴一 (上智大学大学院生)

10:00-10:30

“The TOEFL iBT via Reverse Engineering:
An Exploratory Study of the Reading Test Components”

Sanduni Sarathchandra (上智大学大学院生)

Facilitator: 高野 エミリー (上智大学大学院生)

10:35-11:05

「第二言語としての日本語におけるアスペクト習得
—ドイツ語母語話者を対象に—

折原 有実 (上智大学大学院生)

司会: リード 真澄 (上智大学大学院生)

11:10-11:40

「学習者コーパスに基づいた日本語の複合動詞の習得研究
—発話機能が複合動詞の使用状況に与える影響を中心に—

姚 一佳 (上智大学大学院生)

司会: 折原 有実 (上智大学大学院生)

11:45-12:15

“Why do Japanese Learners Choose *Not* to Use Indirect Speech? **【招待発表】**
--- A study on the use of implicatures by Japanese learners of English ---”

Mariko Furuyabu (東洋大学 講師)

Facilitator: 高田 真紀 (上智大学大学院生)

12:30-13:00

「母語の流暢さをベースラインとした第二言語の流暢さの測定方法」

シュロスブリー 美樹 (立教大学 特任准教授) **【招待発表】**

司会: 高橋 絹子 (上智大学国際言語情報研究所 準所員)

L-911 会議室 (Room: L-911) 13:10-13:25 総会 (General assembly)

ワークショップ Workshop

“Learning of non-native speech sounds”

中央図書館 9 階 L-921 会議室 (Room: L-921)

14:15 ~ 17:30

Introduction

Dr. Tomohiko Ooigawa (Nihon University)

1. The Speech Learning Model (SLM) account of how Japanese speakers learn English /r/ and /l/
Prof. James Emil Flege (Professor emeritus, Univ. of Alabama at Birmingham, USA)
2. English /r/-/l/ perception for Japanese speakers: Training methods and age effects
Dr. Yasuaki Shinohara (Waseda University)
3. Listening to non-native speech in noise: Role of predictability
Dr. Hinako Masuda (Seikei University)
4. Phonological learning of “can” and “can’t” by Japanese learners of English
Dr. Tomohiko Ooigawa (Nihon University)
5. 全体討論 (17:30 終了予定)

18:00-19:45 懇親会 Welcome reception

2 号館 5 階 教職員食堂 (Faculty/Staff Dining Room on the 5th floor of Building No.2)

*懇親会費は無料です。(No extra payment needed for the welcome reception)

*受付は会場 (L-921 室) 入口で 9:30-16:30 に行います。
(The reception will be open 9:30-16:30 at the entrance of L-921)

*会場へは、中央図書館の入り口から左側のエレベーターをお使いになって下さい。
(The left-hand elevator at the entrance of the library takes you to the venue.)

*当日会員としての参加も出来ます (会費 500 円, 懇親会参加費込み)。
(Non-members are welcome with a payment of 500 yen admission fee, including the welcome reception.)

事務局より

- ① 2002 年度より学生会費が年 3,000 円となりました。
- ② 当学会は 4 月 1 日を年度始めとして会費を納入していただいております。毎年ご納入くださるようお願い申し上げます。会費を滞納されますと、会報が送付されませんのでご注意ください。
口座番号 郵便振替口座 (00110-5-144566)
- ③ 大学院を修了されますと、学生会員から普通会员に変更され、会費が年 5,000 円になります。修了されたら必ず上智大学言語学会事務局に申し出てください。修了後も学生会員の会費をご納入いただいた場合、後日追徴させていただくことになります。
- ④ 住所、所属、電話番号等に変更がある場合は、遅滞なく上智大学言語学会事務局に届け出てください。また E-mail アドレスをお持ちの方はお知らせください。

連絡先： 〒102-8554
千代田区紀尾井町 7-1 上智大学国際言語情報研究所内
上智大学言語学会事務局
電話/Fax: 03-3238-3493 E メール: suls1985@gmail.com
ウェブサイト: <http://sophials.sakura.ne.jp/>